

NEWS

M I Z U N A M I

みずなみ

会議所ニュース

発行所 瑞浪商工会議所
〒509-6121 岐阜県瑞浪市
寺河戸町1043-2
☎0572-67-2222
FAX 0572-67-2230

編集責任者 瑞浪商工会議所
会報委員 会
購読料 1部30円
印刷 丸理印刷株式会社



瑞浪市立 日吉小学校 5年生 (亥年生まれの子ども達)

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は商工会議所の事業・運営に対し格別のご理解とご支援を賜わり深く感謝申し上げます。

今年は大きな節目となる年になります。春には統一地方選挙が、5月には新天皇即位による元号の改元が、そして10月には税率が8%から10%に増税される消費税改訂が行われます。特に消費税増税では、駆け込み需要増後の反動減、消費の落ち込みが大きく懸念されます。また毎年8月に開催される美濃源氏七夕まつりが第60回の節目を迎え盛大に開催されます。

日本経済は緩やかな回復が続いております。個人消費の動きには依然力強さを欠くほか、

原油価格の上昇や原材料価格の高止まりはあるものの、世界経済の改善を受けてデフレではない状況に達していると言えます。この様に経済は国内外ともに比較的順調ですが、先行きについては決して油断できない状況にあると考えます。その要因の一つが米中両国の貿易戦争であり、英国のEU離脱などであり、日本の景気回復は戦後最長の73ヶ月に並びましたが、これらの要因により経済運営は難所にさしかかる恐れがあります。

一方我が国内に目を転じますと、「足元の良さ」と「先行きの不安」が同居している状況であります。不安の第一は人手不足の深刻化であります。特にこの問題は大手企業より中小零細企業において深刻な問題となっており、その



会頭 鷺尾 賢一郎

結果、生産性が上がらない中でも賃上げをせざるを得ない「防衛的賃上げ」が6割にも及んでいます。

また、若者も高齢者も「自分の将来は大丈夫なのか、誰が支えてくれるのか」という不安があります。そのためには医療や介護、年金などの社会保障制度改革は不可避であり、10月の消費税増税も確実に行うことが必要となります。

日本の企業の97%が中小零細企業であり、その中小零細企業の直面する課題を解決することが日本全体の課題を解決することにつながります。

昨年、NHKテレビの朝ドラ「半分、青い。」の放映に併せて、東美濃地域に多勢の観光客が訪れました。今年も東美濃地域がさらなる広域連携を積極的に推進して行く必要があります。来るべきリニア新幹線開通に向けて、為すべきことの多い節目の年となりそうです。

今年も皆様方の多大なるご支援をお願い致します。年頭のご挨拶と致します。

日本経済の力強さを試される年

瑞浪青年会議所メンバーが一丸となって 瑞浪の未来のために挑戦!

新年明けましておめでとうございませう。 新しい年を迎え謹んでお慶び申し上げます。

今回の新年号では、一般社団法人瑞浪青年会議所の皆さんに、瑞浪の未来を託すべく、瑞浪の未来のために挑戦し、新しい年を迎え謹んでお慶び申し上げます。

スローガン

挑戦 未来のために

理事長 日比野 慎也



(一社) 瑞浪青年会議所(以下瑞浪JC)は、高度経済の真只中である1965年に310番目の青年会議所として創設され、現在までの53年間を瑞浪の歴史と共に歩んできました。私たちが現在、瑞浪で活動が出来るのはこの長い間、明るい豊かな社会の実現に向け活動してくださった先輩諸氏の努力の賜物であります。その脈々と受け継がれてきた伝統や歴史、そして想いを引き継いでいく必要があります。

平成が終わりに、新しい時代が始まります。始まりにふさわしいよう、若者らしく英知と勇気と情熱をもって行動すること、明るい豊かな瑞浪の実現を目指していかなくては

ません。そのためにはなにをすべきか。目の前にある課題に挑戦し自身が成長することが瑞浪のためになるのではないのでしょうか。立ち止ま

ついでには成長はなく現状は変わりません。自分を、瑞浪を今よりも良いものにしたという気持ちや行動が未来に繋がります。瑞浪青年会議所メンバーが一丸となって瑞浪の未来のために挑戦します。

【会員拡大】

青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を目指しています。このJC運動の輪を拡げていくためには、1人でも多くの仲間を増やさなければいけません。その上で重要なのは青年会議所の意義、目的、必要性をメンバー自身が理解し、自分の言葉で青年会議所の魅力を伝えることです。未来を担うべき我々と同世代の若き青年が瑞浪JCのメンバーになって

貴重な機会や経験を通して成長してもらおう事が出来る。豊かな瑞浪に繋がると考えます。1人1人が当事者意識をもち、メンバー全員でこの課題に挑戦します。

【子どもの未来のために】

共働きの増加や働き方の多様化、長時間労働等により子育てをする親の環境は変化しており、親が子どもと接することの出来る時間が減ってきています。また、文部科学省の調査によると、約7割の親が家庭の教育力の低下を感じているという結果が出ています。その為、近年では、家庭での教育を学ぶニーズが高まっていると感じています。親だけではなく親になろうとする我々の世代が家庭教育を学び知識を得ることで、家庭教育に悩む親の助けになるとともに、次代を担う子どもが健康やかに成長できる環境へと繋がると考えます。

【資質の向上】

青年会議所は、自身を成長させること出来る学び舎である

と言われています。また、多様な価値観をもったメンバーの集まりでもあり、事業構築や出向等を通じて互いに研鑽を重ねることで成長することが出来ます。個の成長は瑞浪JCの組織としての成長につながり、瑞浪JCの活動の源になります。今後も瑞浪JCがまちで活躍し続けていくこと

が出来るよう、またメンバーがまちから必要とされる人材へと成長出来るよう、青年経済人としての資質の向上に努めます。

【17LOMの繋がり】

本年度は、第53回岐阜ブロックじゃがいも大会を主管いたします。スポーツ交流を通して岐阜ブロック17LOMの絆を深める重要な機会であり、積極的に参加しスポーツを通じてお互いを知ること、他LOMとの友情を深めます。また、瑞浪JCならではの設備をもっておもてなしをします。

【結びに】



青年会議所理事長を経験して

2018年度一般社団法人瑞浪青年会議所 第54代理事長 水野 幹隆

まずは昨年8月に岐阜県内青年会議所会員が一堂に集い瑞浪の地にて開催致しました、岐阜ブロック大会2018に多くの皆様にご参加いただきましたこと、まずもって御礼申し上げます。当日は晴天にも恵まれ予定しておりました全ての催し事が滞りなく行えましたこと、この場をお借り

人前で喋れるようになったり、パソコンが出来るようになったり、自分の考えを相手にうまく伝えることが出来るようになって、今の自分の仕事と関係なければ意味が無いと思うかもしれません。しかし、苦手な事に挑戦し克服する中で、前向きな気持ちで育まれ、克服する過程が自分自身の力となり、自信となり、成長の糧となります。「ちよつとやってみようかな」という前向きな気持ちで挑戦する姿勢を持ち続けることが青年会議所では大きな学びとなり、自分自身の成長に繋がります。未来は繋がります。未来は今が連続して出来るものであり、今の自分の課題、問題について挑戦しない人に成長はありません。成功もありません。本年度は瑞浪JCの、自分自身の、瑞浪の未来のために挑戦を続けていきます。

基本方針

- ・会員拡大をメンバー全員で実施します。
- ・子どもの未来に繋がる事業を実施します。
- ・個人の資質が向上する事業を実施します。
- ・第53回岐阜ブロックじゃがいも大会を主管します。

BY WATER 水で世界を笑顔に変える」という事業を行いました。アジア各国に「安全な水」を届けることをテーマにバンングラデシュに雨水貯留タンク設置を支援しつつ、翌年はカンプウシアの世界遺産都市プレヴィヒアに地域全体成長を促すための魚の養殖事業を導入し、その収益から井戸建設を行ったそうです。その翌年はインドにてエコサントイレを使用して衛生問題や教育を持続可能な解決していくというものでした。地域は違いますが私達の仲間には、継続的な幸せを提供することに成功したので。私の夢では一瞬の幸せしか共有出来ません。さあどうしよう。この夢には多くの課題や問題、越えなければならぬハードルが沢山あります。ですが、青年会議所に入会していません。自分の夢が何だったかさえ振り返ることもなく過ごしていたことで

とお誘いをいただきました。数年にわたり断り続けましたが、執拗な勧誘・甘い誘惑に根負けした私は2012年瑞浪青年会議所へ入会しました。何をやる場所なのかも解らず、何やら不思議な呪文を唱え、大声で理想の詩を歌い、本気でこの町の未来を語る。私の最初の感想は、えらいとこにきてしまった。でした。

そんな私でしたが入会から6年の月日が経ち、27歳の時に思い描いた夢はただの自己満足に過ぎないことに気が付かれました。継続事業として日本青年会議所が「SMILE

しよう。そして今私が住むこの町の課題にも目を向けることなく生きていたと思います。私は本年度理事長を経験し、モノやコトの本質を見抜き目的を見失わない重要性が必要であることを改めて感じました。

瑞浪市だけでなく日本の抱える大きな問題の一つに、加速的人口減少・少子高齢化・地域格差があり、毎日のようにメディアで関連する内容が報じられています。このままでは瑞浪という地名すら失われるかもしれません。もしかししたら隣の大きな市と合併、もしかししたら瑞浪が岐阜県ですらなくなる日も来るかもしれません。そうなるまでこのままなのか。そうなることを予測し準備するの。対応は様々ですが、この町を守り抜く。ことはこの町の青年としての責任と捉え、今後も活動して参る所存です。